

広島県聴覚障害者センターだより

H C C

Hiroshima Chosho Center

広島県聴覚障害者センター

〒734-0007 広島市南区皆実町1丁目6-29

電話：082-254-0085

FAX：082-254-0087

メール：minami@hiro-chokaku.jp

ホームページ：https://hiro-chokaku.jp

2021年5月号

No.47 2021(令和3)年5月1日発行(毎月1日発行)

## 難聴者・中途失聴者ピア・カウンセリング事業を担当して

2017年1月5日に、当センターがオープンし5年目を迎えます。その年の9月から、聞こえの相談事業が開始され、難聴者・中途失聴者ピア・カウンセリング事業は、10月から、2名の難聴者が交代で行なってきました。ピア・カウンセリングは、お互いに難聴障害を持った者同士です。相談者と同じ立場にいるので、同じ悩みや辛さを体験した経験から、悩みを受け止め、本当の共感や理解ができます。相談の場には、要約筆記者が、通訳支援で同席をしております。初めて要約筆記者と接する相談者の場合は、第三者がいることで、悩みを打ち明けるまでに、時間がかかります。私も聞こえないので、同じですよ。大事なお話を確りとお聞きしたくて、本日は、通訳支援に来てもらっていることを告げると、ほっと安心されます。途中で聞こえに障害を持つと、周りに同じ障害を持つ方との接点が少なくて、とても不安がつきまといます。相談に来ていただくことで、ピア・カウンセリングでは、同じ経験をした仲間がいることを知ってもらえ、時には、相談者には、自立して社会で生きていくための情報や制度なども得られます。同障害者と接することで、難聴障害を受け止め受容ができやすくなります。「傾聴」や「相手の話を徹底的聴く」ことが基本となります。悩み事を、吐き出せる雰囲気や環境も大事です。相談者が、和んだお顔で安心され帰っていく姿を見て、ほっとします。沢山の難聴者が気軽に利用できる場として、センターの相談事業を知っていただき、利用者が増えていくことを願っています。障害をもっていても、積極的に社会参加ができる自分を受け入れてほしいです。

難聴者・中途失聴者ピア・カウンセリング相談員 二神 貴美子

【コロナに関するお知らせ】新型コロナウイルス感染症の検査・治療等の連絡方法です。  
いざという時のために、今から登録しておくともスムーズです。

新型コロナウイルスワクチン接種に関する相談窓口について FAX専用ダイヤル

広島県ワクチン接種体制整備班 【FAX】082-211-3006  
なお、対応に日数を要することもありますので、ご了承ください。

新型コロナウイルス感染症に関する相談窓口について FAX専用ダイヤル

広島県健康福祉局障害者支援課 【FAX】082-223-3611  
なお、対応に日数を要することもありますので、ご了承ください。

聴覚障害者の代わりに保健所などへ電話します。申し込みは下記まで。

広島県聴覚障害者センター 【FAX】082-254-0087  
電話リレーサービス 【メール】tel-relay@hiro-chokaku.jp

PCR検査やワクチン接種などで遠隔手話通訳をします。申し込みは下記まで。

聴覚障害者センター遠隔手話通訳 【メール】soudan@hiro-chokaku.jp